

# 今、この人に **インタビュー**

英会話スクール「ワーニャランゲージスクール」校長

**西谷イヴァン**さん

一つのことに留まらず、大好きな滋賀を拠点にして活動を広げていきたいですね。



## ■イヴァンさんは10歳の時に初めて来日したとのことですが、きっかけは？

私は10歳で2年飛び級し学業に少し余裕があったことから、小遣いを貯めて航空券を買い、1人で父の住む兵庫県に2週間ほど滞在しました。

## ■子どもの時に日本に来た印象はどうでしたか？

びっくりしました。見た目の違いはもちろんですが、まず、日本人は英語を全く話さないこと。そして、ほぼ日本人しかいないこと。アメリカにはたくさんの人種の人がいるので、日本も同じだと思っていたんです。その時は早くアメリカに帰りたと思いました。近所の人たちとキャッチボールなどをして遊んでいるうちに、あっという間に2週間が過ぎました。

## ■10歳で受けた日本の印象はご自身に何か影響を与えたのでしょうか？

はい、日本語が出来なかったことで、言葉に興味を覚え、大学では音声学部と言語学部に入り言語学者になろうと勉強していました。勉強の内容は比較言語学で、英語と比較するもう一つの言葉が、私の場合は日本語でした。しかし、言語学者としての将来を考えていくうちに、途中で学者になる情熱が薄れてしまい「自分の知識を学者として深めるより、培った知識を日本で伝えたい！」と思うようになったんです。そのとき大学院生でしたが、途中で辞め、憧れの日本に行こうとシカゴでパーテナーをして資金を貯め、20歳の時に再来日しました。

## ■日本語がとても流暢なので、10歳からずっと日本におられたのかと思ったのですが、どのようにアメリカで日本語をマスターされたのですか。

地元のシカゴで、歩いていて日本人かな？と思ったら「お話ししましょう」と言って引き止めていました。実践することが一番の練習法だと思ったからです。今、日本で英語塾をしている

のは、こうした自分の経験から、自分がマスターした語学方法で日本人に英語を教えたいと思ったんです。

## ■日本人の英語学習について何かアドバイスはありますか？

勉強の仕方が良くないです。辞書を調べて書くことで、覚えた気になっています。辞書ではなくて映画を見てください。例をあげると「すばらしい！」という言葉には【amazing】や【awesome】がありますが、辞書には「すばらしい」としか書いていません。映画を見ると、形式張ったところでは皆な【wonderful】ですが、友達同士なら【awesome】と言っているんですね。そこでニュアンスの違いがわかるんです。

## ■現在イヴァンさんはご自身で英会話教室を開講されていますが、そこに至ったのは？

2度目の来日は好きな京都に行きましたが、職もなく、アルバイトでパーテナーをしていました。そこで店長となって任された時に、雇ったアメリカ人が滋賀の英会話教室に所属していて、天津の英会話教室に誘ってもらったんです。嬉しいことに人気が出ました。それで自分でやってみようと思い、4年前に天津と守山に英会話教室を立ち上げました。

## ■パーテナー向けの英会話を今年1月から京都でされているとのことですが、きっかけは？

以前から接客業の方向けに英会話教室をしてはどうかと思っていて、行きつけのバーで提案したんです。店の方は英会話力がないために外国の人が飲みに来て1杯で帰ってしまうという悩みを持っておられました。現在、1チーム5人で4チームあり、それぞれ月に2回の講座となっています。受講生の皆さんはお仕事と直結していて本気なので、すごくやり甲斐があります。

## ●プロフィール●

アメリカ イリノイ州シカゴ出身。アメリカと日本の二つのルーツを持つ。10歳の時に初めて来日。言語に興味を持ち、アメリカのシカゴ大学では音声学と言語学を学び、日本語を独学でマスターする。8年前京都に来日し、パーテナーを経て英会話講師に。さらに起業して天津と守山の英会話学校の校長として現在に至る。

ワーニャランゲージスクール  
天津本校・守山校

本校 / 天津市末広町2-3大登ビル3F  
TEL:077-523-5557

守山校 / 守山市守山一丁目2-1  
コスモ守山1F103号室  
TEL : 077-582-5645

URL : <http://www.vanya-language.com/>

## ■ところで、京都に憧れて再来日されたということですが、滋賀はどうですか？

今は天津駅近くに住んでいるのですが、京都よりいいですね。自転車に乗るのが好きで、自転車だと直ぐに湖が見えて、素晴らしい景色です。シカゴにもミシガン湖があるので、故郷と同じように感じます。風も強く気候も似ていますね。

## ■最後に今後の夢を聞かせてください。

私は新しいことをするのが、とても好きなんです。私の分身がいたらもっと多くの人に私流の英語を教えることができます。ですから、講師育成にも力を入れていきたいと思っています。個人的にワインが好きだということもあり、現在は趣味の範囲ですが、将来はワインの投資に関わった仕事もしたいと思っています。一つのことに留まらず、大好きな滋賀を拠点にして活動を広げていきたいですね。今はソムリエの資格を取るつもりで勉強中です。